

令和8年1月9日

旭市議会議長

議員名 景山 岩三郎

令和7年度政務活動費収支報告書について

旭市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、下記のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収入

政務活動費 157,500円

2 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
調査研究費	41,380円	茅野市、諏訪市視察
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	68,400円	他紙 赤旗
人件費		
事務所費		
合計	109,780円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 47,720円





# 活動実施報告書

令和7年10月10日

【 調査研究費 】

(議員名)

景山 岩三郎

年月日	令和7年4月23日(水)～令和7年4月25日(金)			3日間
活動場所	長野県茅野市、諏訪市			
相手方	長野県茅野市企画部地域創生課			
活動の目的・ 内容・成果等	(目的)			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通弱者のための移動手段確保について学ぶ。</li> <li>子どもたちが参画している取り組みについて学ぶ。</li> <li>地域のにぎわい創出の活動拠点づくりについて学ぶ。</li> <li>生産者直売所の運営について学ぶ。</li> <li>地域交流拠点の整備について学ぶ。</li> </ul>			
	(内容)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>茅野市AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」について</li> <li>CHIKOらんどチノチノについて</li> <li>駅前交流テラスすわっチャオについて</li> <li>たてしな自由農園について</li> <li>茅野市民会館について</li> </ul>				
(成果等)				
<p>茅野市「のらざあ」は、従来のバス路線を廃止して始めたサービスで、スマートフォンの専用アプリや電話で乗車を予約するオンデマンド交通サービス。実際に設置された停留所の他にもアプリ上に仮想停留所が置かれ市民に限らず誰でも利用できるサービスを2022年8月から開始した。実際に予約して定員10人乗りのハイエースワゴンを利用して見たが、バスを待つよりも効率的で料金も安く、本市でのコミュニティバスとオンデマンド交通との運行方法への良い判断材料となったため今後研究していきたい。</p> <p>茅野市「CHUKOらんどチノチノ」は、中学校、高校生世代の居場所として中学生、高校生たちと若者を応援する市民が話し合いながら建設された施設で2002年4月にオープンした。開設から運営を子どもたちに任せており、行政や地域の大人たちが子どもたちを信じて運営し続けている現場を視察することができた。本市においても中高生が気軽に利用できる居場所が必要と感じた。</p> <p>諏訪市「駅前交流テラスすわっチャオ」は、市民文化の向上や地域の賑わい創出の活動拠点づくりを目的として2019年5月にオープンした。あつまる、つながる、はじまるための拠点施設で、諏訪湖を一望できて上諏訪駅徒歩30秒の施設ということで利便性も高く地域の賑わい創出の活動拠点づくりに相当寄与していると感じた。</p> <p>茅野市「たてしな自由農園」は、茅野市、諏訪市、原村、富士見町の会員農家の方々300余名が野菜を販売する施設を2000年7月に開設した。農産物の本当の美味しさを知って頂くために、生産者は美味しいものを作ることにこだわっていると。野菜などお手頃な価格であったので数多く買ってしまったこともあって、店員の方が荷物を運んでくれたり会話もしてくれて親切なおもてなしに感動した。</p> <p>「茅野市民会館」は、劇場・音楽ホール、美術館、図書室、スタジオ、レストランなどのさまざまな機能を合わせ持ち、利用される方によって多様な使い方に対応できる文化複合施設として2005年10月に開業した。茅野駅と隣接しているため茅野市のショールーム的な役割を担っている部分がある。特に気になったのが雰囲気の違い4か所のトイレで飽きさせない工夫も大事であると感じた。</p>				
上記活動に 要した経費 41,380円	行き先	利用交通機関	経路	金額
	長野県茅野市	電車	旭駅～茅野駅	往復17,980円
	長野県諏訪市	電車	茅野駅～上諏訪駅	往復400円
	宿泊費	23,000円	内容：2泊(15,550円+8,200)	
	参加費		内容：	
	資料購入費		内容：	
その他( )		内容：		
備考				

茅野市行政視察 行程表

日次	行程	宿泊先
1 4月23日 (水)	<p>旭駅発 → 東京駅 → 新宿駅 (8:01発) (9:34着 10:10発) (10:24着 11:00発) 特急しおさい8号 特急あずさ17号</p> <p>→ 茅野駅 → 茅野市役所 → のらざあ (13:04着) (14:00～15:00) (15:30～15:50)</p> <p>→ CHUKOらんどチノチノ → ちのステーションホテル 泊 (16:00～17:00) (17:15着)</p> <p>〈訪問内容〉 14:00～15:00 AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」について 16:00～17:00 CHUKOらんどチノチノについて</p>	<p>ホテル「ちのステーションホテル」 長野県茅野市ちの3556-1 TEL:0266-72-1245</p> <p>旭駅→茅野駅 8,990円</p> <p>のらざあ 3km未満 300円/人 3kmから5km未満 500円/人 5km以上 700円/人</p>
2 4月24日 (木)	<p>ホテル → 茅野駅 → 上諏訪駅 (8:30発) (9:24発) (9:30着)</p> <p>→ 駅前交流テラスすわっチャオ → 上諏訪駅 → 茅野駅 (10:00～11:00) (13:15発) (13:21着)</p> <p>→ たてしな自由農園 → エクシブ蓼科 泊 (15:00～16:30) (18:00着)</p> <p>〈訪問内容〉 10:00～11:00 駅前交流テラスすわっチャオについて 15:00～16:30 たてしな自由農園</p>	<p>ホテル「エクシブ蓼科」 長野県茅野市北山蓼科4035 TEL:0266-71-8111</p> <p>茅野駅→上諏訪駅 200円</p> <p>上諏訪駅→茅野駅 200円</p>

3 4月25日 (金)	<p>ホテル → 茅野市民会館 → 茅野駅 (9:00発) (10:00～11:00) (11:39発) 特急あずさ22号</p> <p>→ 新宿駅 → 東京駅 (13:45着 13:58発) (14:12着 14:39発) 特急しおさい5号</p> <p>→ 旭駅 (16:11着)</p> <p>〈訪問内容〉 10:00～11:00 茅野市民会館・茅野美術館の管理運営について</p>	茅野駅→旭駅 8,990円
備考	<p>〈視察地〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茅野市役所(8:30～17:15) 長野県茅野市塚原2丁目6-1 0266-72-2101</li> <li>・駅前交流テラスすわっチャオについて(9:00～21:30) 長野県諏訪市諏訪1丁目6-1 0266-75-5257</li> <li>・CHUKOらんどチノチノ(13:00～19:00) 長野県茅野市塚原2丁目6-1 0266-72-2101</li> <li>・たてしな自由農園(9:00～17:30) 長野県茅野市米沢3905-1 0266-75-5510</li> <li>・茅野市民会館・茅野美術館(9:00～20:00) 長野県茅野市塚原1丁目1-1 0266-82-8222</li> </ul>	
訪問者		

# 地域公共交通の取組

令和7年4月23日



茅野市 企画部 地域創生課

## 目次

茅野市の概要

茅野市の交通課題と挑戦

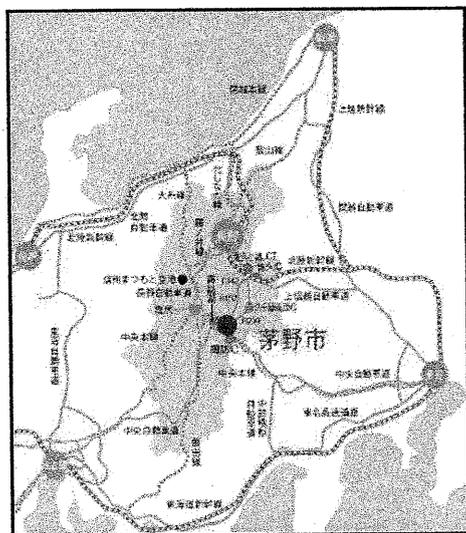
「のらぎあ」と「通学・通勤バス」の成果

現在の課題とこれから

# 01

## 茅野市の概要

### 茅野市の概要



人口：56,500人  
世帯数：23,881世帯  
(R2年国勢調査速報値)

#### 気候・立地

- ・首都圏や中京圏から電車で約2時間、車で約2時間半
- ・八ヶ岳の麓に広がる自然と冷涼な気候
- ・年間約300万人の観光客が訪れ、1万戸の別荘地が広がる国内有数の高原リゾート地

#### 歴史

- ・国宝土偶2体を有する縄文文化の中心地であり、平安時代から続く天下の奇祭「御柱祭」に代表される、現在も息づく独自の歴史文化

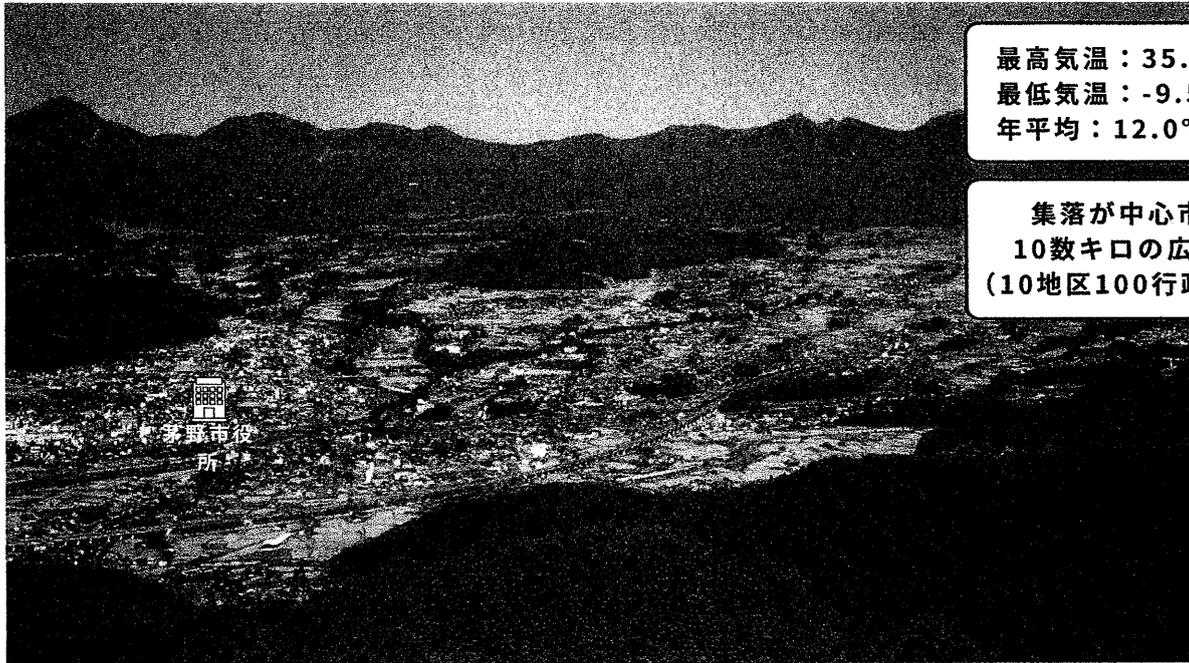
#### 産業構造

- ・山岳・高原リゾートを活かした観光業と、高度な精密加工技術を活かした製造業が基幹産業であり、製造品出荷額等は県内77自治体中8位(H30)
- ・高原野菜や花卉の栽培による近郊農業や角寒天、凍り豆腐、氷餅などの伝統的食品加工も盛ん

#### 多様な市民

- ・市内に住民票を置く「地元市民」、別荘利用者である「別荘市民」、観光客、ビジネスマン等の「交流市民」という3つの「市民」が共存

# 茅野市の概要



最高気温：35.0℃（8月）  
 最低気温：-9.5℃（2月）  
 年平均：12.0℃（令和2年）

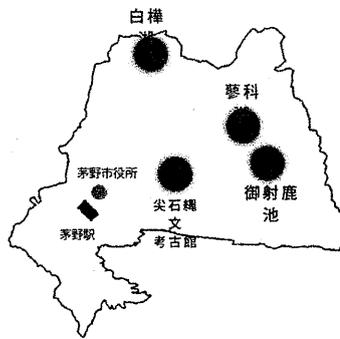
集落が中心市街地から  
 10数キロの広範囲に点在  
 （10地区100行政区・自治会）

年間300万人

# 茅野市の概要



白樺湖



蓼科湖



尖石縄文考古館



御射鹿池



八ヶ岳



ピーナスライン

# 02

## 茅野市の交通課題と挑戦

### ▼ 地域公共交通の背景と経過

- 平成9年 廃止バス路線の代替バスへの補助金（市）の交付開始（不採算路線への公的補助が始まる）
- 平成28年10月 路線バス維持のため24のバス路線の大幅な再編を実施  
・生活路線バスを週2～3日運行、11台の車両を曜日ローテーションで効率運行  
・「福祉バス ピーナちゃん」廃止（10月：ダブリの完全解消）  
→利用者回復せず市の補助金額は年々増加
- 令和元年 第2次地域創生総合戦略の策定・未来都市構想（スーパーシティ）の検討  
→「茅野・未来都市構想策定会議」で公共交通改善策を議論  
・ハブ（中心拠点）＆スポーク（拠点）型の公共交通体系への転換  
・AIオンデマンドシステムを活用した1～3次交通のシームレス化
- 令和2年4月 第2次地域創生総合戦略の開始（～R7）
- 令和2年6月 新たな地域公共交通の導入に向けて、茅野市新地域公共交通検討会議を新たに発足  
→具体的な方策の模索

会議に市民参加

# 「茅野市新地域公共交通検討会議」の成果

## 1 通学・通勤バスの確立

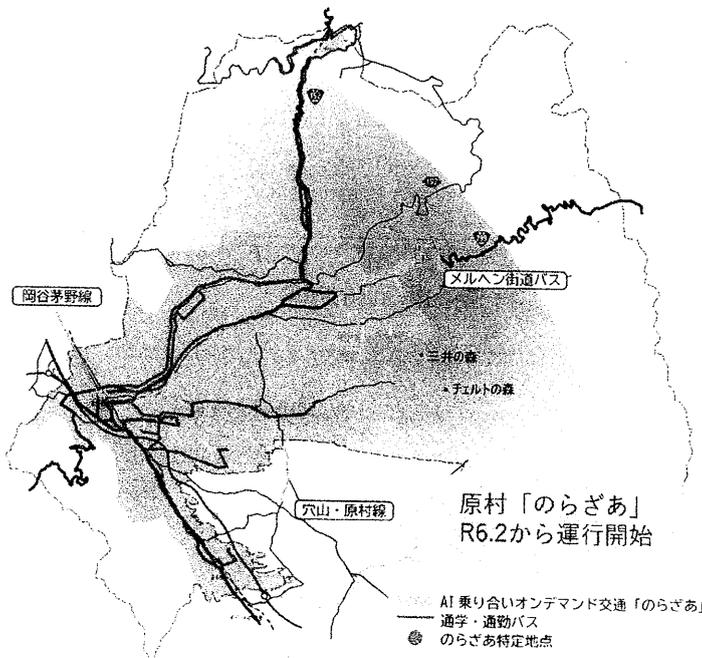
- 令和2年12月 ピアみどり線（ピアみどり～茅野駅）**実証運行開始**【朝夕各2便】
- 令和3年10月 ピアみどり線区間延長（北山小学校まで）
- 米沢線（北大塩口～茅野駅）**実証運行開始**【朝夕各1便】
- 泉野玉川線（泉野小学校～茅野駅）**実証運行開始**【朝1便、夕2便】
- 令和4年 4月 **通学・通勤バス本格運行の開始**
  - ピアみどり線【上り朝3便夕2便、下り朝1便夕3便】
  - 米沢線、泉野玉川線、御狩野線、丸山線【朝夕各2便】
- 10月 → 白樺湖・車山高原線【朝夕各2便】

## 2 AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」の導入

- 令和2年12月 **実証運行開始**
  - 運行エリア：豊平、玉川、泉野、中大塩、市街地、米沢
  - 運行時間：9時～19時
- 令和3年 3月 実証運行エリアを拡大【別荘地を除く全市域】～5月末運行終了
- 令和4年 8月 **本格運行開始**（同年10月：生活路線バス13路線を廃止）

補助金  
4社

## 「のらざあ」と「通学・通勤バス」のコンビネーション



**人口カバー率：96.8%**

※駅利用圏域800m、バス停利用圏域300mとした地域内の人口カバー状況

- ・ AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」
- ・ 通学・通勤バス
  - ピアみどり線
  - 米沢線
  - 泉野・玉川線
  - 御狩野線
  - 丸山線
  - 白樺湖・車山高原線
- ・ 穴山・原村線
- ・ メルヘン街道バス
- ・ 岡谷茅野線

8000箇所

## AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」の導入

運行事業者：4社による共同運行

(アルピコタクシー(株)、第一交通(株)、諏訪交通(株)、茅野バス観光(株))

システム開発事業者：Via Mobility Japan (株)

運行時間：8:00～19:00

運休日：年末年始(12/30～1/3)

予約方法：スマートフォンアプリまたは電話予約

運行エリア：観光地、別荘地等の一部を除く市内全域

乗降場所：約8,000か所の仮想バス停

運行車両：8台

運賃：	距離	3km未満	3km～5km	5km以上
	金額	300円	500円	700円

## AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」の導入

	電話予約		アプリ予約	
	事前予約		2025年3月24日(月)から実証導入を開始！ 今すぐ予約	
予約種別	事前予約		事前予約	今すぐ予約
受付時間	1週間前から利用の1時間前まで			今から45分以内
必要情報	出発地、目的地、利用人数、希望乗車/到着時間			
乗車場所	予約確定時にオペレーターとのやりとりで確認		アプリ画面上の地図で確認	
運賃支払	乗車時に現金/回数券で運転手へ支払い		クレジットカード決済または乗車時に現金/回数券で運転手へ支払い	

# 「のらざあ」サービス改善の取組

## 取り組んできた施策の一例

令和5年 3月 最大迂回許容時間、予約時間幅の最適化

令和5年 9月 車両のエリア配置やドライバーシフト休憩時間を需要に合わせて調整

令和5年11月 グループ乗車割引キャンペーンの実施

令和6年12月 再割当て機能の実装

令和7年 2月 要件に合致する者を対象とした自宅前仮想停留所の導入 (9) 人数?

令和7年 3月 運行ルートに合わせた予約受付（今すぐ予約）の導入

ミス

10人 - 8人

# 03

## 「のらざあ」と 「通学・通勤バス」の成果

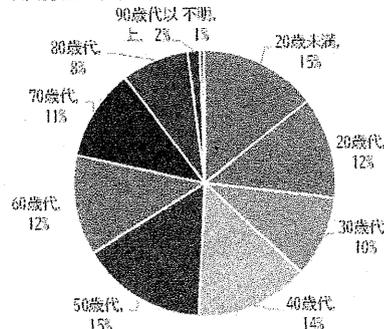
# AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」利用状況

(令和4年8月～令和7年3月)

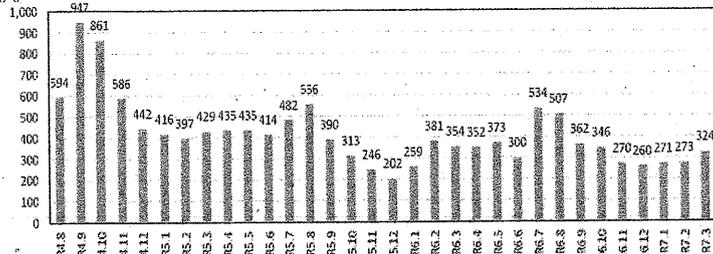
## 登録者数

- 登録者累計人数は、16,063人
- 年代間に大きな差はなく、各世代とも一定の登録者が存在
- 毎年、7月8月の観光シーズンに登録者数の伸びが見られ、観光客等の移動手段としても認知されている
- 運行開始当初は市内在住者の登録が多かったが、市外在住の登録者が増加傾向にある

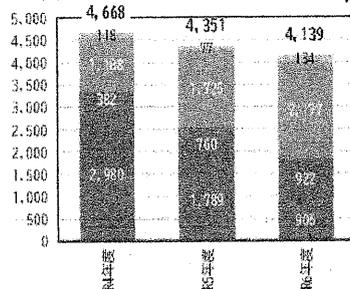
年齢別登録者構成図



月別登録者数の推移 (人)



(人)



年度別登録者数の推移

- 不明
- 市外在住
- 市内在住

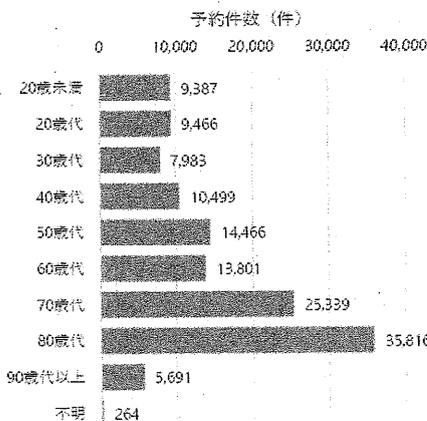
# AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」利用状況

(令和4年8月～令和7年3月)

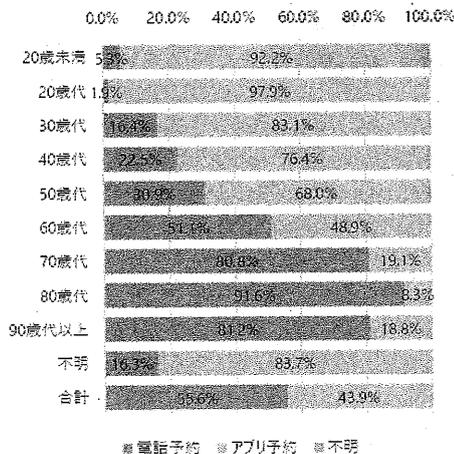
## 予約件数

- 累積の予約件数は132,712件で、電話予約が55.6%、アプリ予約が43.9%
- 総数の5割以上を占める70歳代以上は、80%以上が電話により予約
- 50歳代以下は半数以上がアプリ予約しており、若い利用者ほどアプリ予約率が高い

年齢別予約件数



年齢別予約方法割合



# AI乗合オンデマンド交通「のらぎあ」利用状況

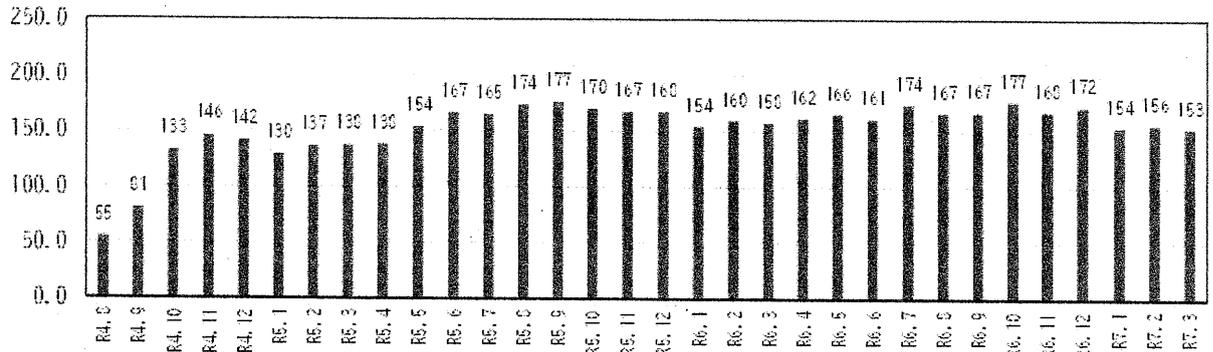
(令和4年8月～令和7年3月)

## 1日当たりの月別利用者数

- ・運行開始から約1年経過以降の1日当たりの月別利用者数は、150～180人の間で推移
- ・平日は約200人/日、休日は約100人/日が利用

### 【全体】

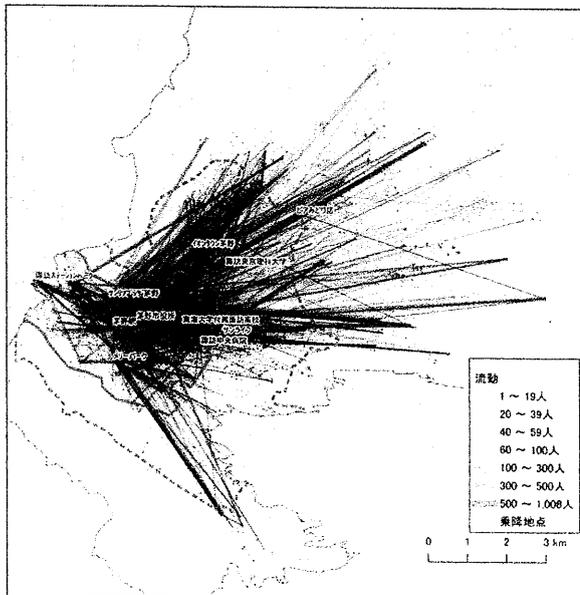
乗車人数(人)



# AI乗合オンデマンド交通「のらぎあ」利用状況

(令和4年8月～令和7年3月)

## 利用者流動



- ・移動距離は2～3kmの利用が最も多く、4km未満が全体の約4割、6km未満の利用が全体の約6割を占める
- ・茅野駅、諏訪中央病院（基幹病院）、商業施設への流動が最も多い

### 移動距離帯別割合

乗車距離	利用者数	割合
1km未満	2,152	1.5%
1～2km未満	13,890	9.5%
2～3km未満	24,915	17.1%
3～4km未満	17,900	12.3%
4～5km未満	15,707	10.8%
5～6km未満	14,487	10.0%
6～7km未満	11,249	7.7%
7～8km未満	9,485	6.5%
8～9km未満	7,700	5.3%
9～10km未満	5,786	4.0%
10km以上	22,175	15.2%
合計	145,446	100.0%

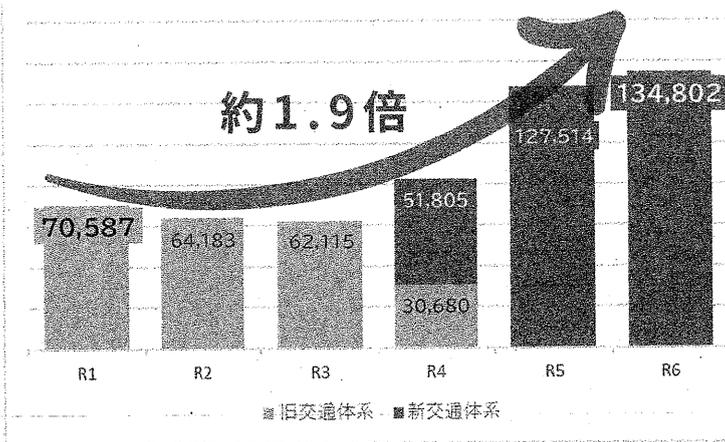
### 主な乗降場所

主な乗降場所	乗降者数
茅野駅西口	25,329人
諏訪中央病院	23,365人
オギノ茅野ショッピングセンター	12,273人
茅野駅東口	8,402人
ショッピングセンターメリーパーク	6,829人
アクアランド茅野	4,729人
茅野市役所	3,268人
ツルヤ茅野店	2,930人
土橋形成外科	2,516人
ザ・ビッグ茅野店	2,360人
あすなろセンター	2,235人
河原の湯	2,087人
チエルトの森管理事務所	2,004人
通学・通勤バス 茅野駅（市民館前）バス停	1,904人
リバーサイドクリニック	1,493人

## 「のらざあ」と「通学・通勤バス」の成果

「のらざあ」と「通学・通勤バス」導入前の旧交通体系と導入後の新交通体系の乗車人数を比較すると、令和6年度の乗車人数はコロナ禍前の乗車人数の約1.9倍となっている

茅野市における公共交通機関の利用者数（観光路線を除く）



	R1	R5	R6	
通学支援バス	14,687			R4.3末で廃止
通学・通勤バス		68,766	75,424	R4.4から本格運行
生活路線バス (廃止13路線)	55,900			R4.9末で廃止
のらざあ		58,748	59,378	R4.8から本格運行
乗車人数計	70,587	127,514	134,802	
対R1比	100.0%	180.6%	191.0%	

# 04

## 現在の課題とこれから

## 現在の課題

### 「のらざあ」予約不成立の慢性化

- ・利用希望者が増加を続け、多くの予約リクエストに対応できていない
- ・特に観光客や別荘利用者が多く訪れる初夏～秋までの需要が大きく増加する

### 「のらざあ」乗合率の伸び悩み

- ・本格導入開始からは増加がみられたが、現在は52%前後で安定
- ・予約リクエストへの対応のため、運行効率の向上が必要

### 蓼科湖・白樺湖 車山高原エリアへの移動手段の不足感

- ・市街地と比較して移動手段が充実していない
- ・観光路線バスは、市街地での停車が少なく、駅と観光を直接結ぶ路線となっている

## 今後の取組や未来を見据えた取組の模索

1



#### 車いす対応車両の増台

予約不成立の解消や車いす利用者の外出支援に向けて、車いす利用者の乗車にも対応できる車両を増台します。

2



#### 観光エリアの路線バスの充実

既存の観光路線バスがカバーできない時間帯の路線バスの充実を図ります。

3



近隣市町村と連携した広域的なモビリティの模索

4



夜間の公共交通の多様化と充実

5



宿泊施設のシャトルバスとの連携した移動支援

# Thank You!

茅野市 企画部 地域創生課 <https://www.city.chino.lg.jp/>



# AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」

問 地域創生課 地域創生係 ☎72-2101 (内線 232)

## 1 「のらざあ」とは

### 路線バスに替わる新しい移動サービスです

- ・市内の生活路線バス13路線は令和4年9月30日(金)までで廃止になりました。  
※穴山・原村線、観光路線は継続します。
- ・「のらざあ」は、土日も祝日も運行します。(12/30～1/3は運休)

### 市内の多くの場所からご乗車できます

- ・目的地までの最適ルートや乗合をAI(人工知能)が判断します。

### 電話やアプリでご利用できます

- ・ご利用には事前の登録、予約が必要です。

行きたい時に、行きたい場所へ移動できます！



## 2 運行エリア・乗降場所(停留所と仮想停留所)

### ▶ 運行エリア

- ・「のらざあ」運行エリアは、地図の青い部分と別荘地特定地点です。
- ・生活路線バスの運行エリアをカバーします。
- ・別荘地特定地点
  - …三井の森
  - …チェルトの森の管理事務所
- ・エリアと乗降場所はアプリまたは市役所(2階地域創生課)で確認できます。

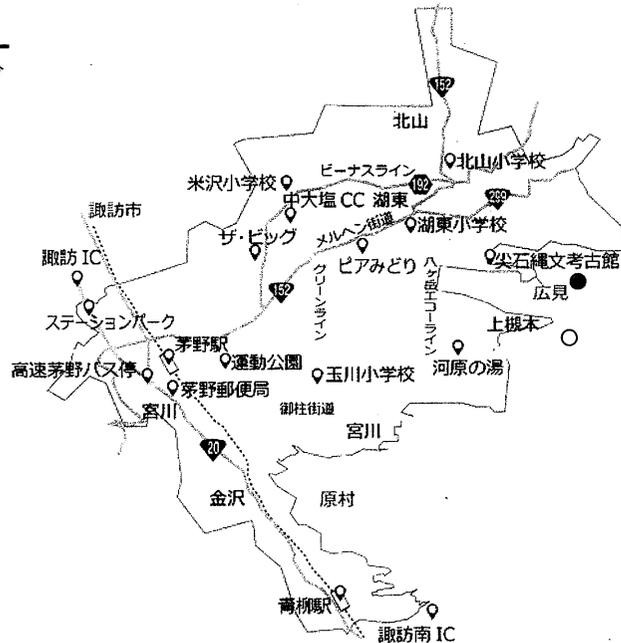
### ▶ 乗降場所(停留所と仮想停留所)

#### 停留所

- ・主な施設(茅野駅、諏訪中央病院、スーパー等)には、目印となる停留所を施設内に設置しています。

#### 仮想停留所

- ・アプリで予約する時に確認できます。(現地に目印はありません。)



## 3 運行情報

### ▶ 運行時間、運休日

運行時間 8:00~19:00

運休日 年末年始(12/30~1/3)

### ▶ 運行事業者

- ▼アルピコタクシー(株) ▼第一交通(株)
- ▼諏訪交通(株) ▼茅野バス観光(株)
- ※4社共同体

### ▶ 運行車両

運行台数 最大8台

- ハイエース(定員10人)…5台 ●ノア(定員7人)…1台 ●コンピューター(定員14人)…2台



写真はノアのイメージです。実際の運行車両は3種類あります。

## 4 料金情報

### ▶ 運賃(1人あたり)

距離	3km未満	3km以上5km未満	5km以上
料金	300円	500円	700円

料金は、AIの決定する最適ルートの距離による。

### ▶ 支払い方法

予約	支払い
アプリ	クレジットカード 現金、回数券
電話	現金、回数券

- ・クレジットカード支払いは事前登録した場合のみ
- ・回数券は、アルピコタクシー(株)、茅野バス観光(株)の事業所及びコールセンターで販売しています。

### ▶ 割引サービス ※乗車予約の前に設定してください。

対象者	内容	備考
高齢者割引	定額300円	65歳以上。登録時に高齢者設定してください。距離に関らず300円で乗車できます。
障害者割引	半額(上限300円)	登録時に設定してください。介助者1名も同様の運賃で乗車できます。
子ども(小中学生)	半額	登録時の設定、または乗車予約時に設定してください。
子ども(小学生未満)	無料	乗車予約時に追加の状況で設定(選択)してください。

割引サービスが重複する方は、いずれか一つの割引となります。

例…高齢者(65歳以上)で障害者の方は、障害者割引の対象となります。

## 5 利用方法

### 電話利用の方

#### ▶ 利用者登録

【コールセンター】

電話番号 0266-78-6318  
(オペレーターが対応します)  
受付時間 7:30 ~ 17:30

#### 登録に必要な情報

氏名、生年月日、性別、住所地、  
電話番号(携帯電話、なければ固定電話)

#### ▶ 乗車予約

##### 0 受付時間

利用日の1週間前から利用の1時間前まで

##### 1 コールセンターへお電話

##### 2 登録情報(お名前、電話番号)の確認

##### 希望内容の連絡

- ・乗りたいところ(出発地)
- ・行きたいところ(到着地)
- ・利用人数
- ・希望時間(出発または到着時間)

##### 3 予約内容の確認

乗車場所、乗車時間、料金を確認

##### 4 予約完了

乗車時間など問題なければ、予約を確定  
電話利用の方は、オペレーターとのやりとりで乗車場所を確認

##### 5 乗車場所へ移動

予約時間までに乗車場所へ移動

##### 6 「のらざあ」車両への乗車

乗車時に運転手が名前を確認

##### 7 料金の支払い

乗車時に現金でお支払い

### アプリ利用の方

#### ▶ 利用者登録

ダウンロードはQRコードから / アプリロゴマーク



iOS Android

#### 登録に必要な情報

氏名、生年月日、性別、住所地、メールアドレス、  
電話番号

#### ▶ 乗車予約

##### 0 受付時間

利用日の1週間前から利用の1時間前まで  
最終受付は当日の17時30分まで

##### 1 アプリを起動

##### 2 予約内容の設定

- ① 出発地の設定、目的地の設定
  - ・住所や施設名、登録した場所から設定
  - ・地図上のピンを動かして設定
- ② 利用人数の設定  
1人の場合は、操作不要
- ③ 希望時間(出発時間または到着時間)を設定

##### 3 予約内容の確認、予約完了

乗車時間など問題なければ、予約を確定

##### 4 乗車場所へ移動

予約時間までに乗車場所へ移動  
乗車する車両の情報はアプリで確認

##### 5 「のらざあ」車両へ乗車

乗車時に運転手が名前を確認

##### 6 料金の支払い

クレジットカード払いの方は、アプリ内で自動決済し、  
そのまま降車  
現金払いの方は乗車時に現金でお支払い

### Check!!

当日予約については、待ち時間が長くなる可能性があるため、帰りのご予約も含め、事前予約をオススメします。

## 6 割引サービスを受けるための設定の変更方法

### アプリの場合



1ステップ 最初の画面左上の「≡」をタップ

2ステップ 名前を選択

3ステップ 使用者設定を選択

4ステップ 子ども(中学生以下6歳以上)または高齢者(65歳以上)を選択

### アプリを使っていない場合



1ステップ コールセンターに電話

2ステップ オペレーターに割引対象となることを連絡してください。



## 7 その他

### ▶ 定時定路線バスの廃止

令和4年9月30日(金)をもって定時路線バス(13路線)が廃止になりました。  
※穴山・原村線、観光路線は継続します。

#### 廃止した路線

- ▼市街地循環バス ▼御狩野線(日中生活便) ▼中沢線(日中生活便) ▼丸山線(日中生活便) ▼豊平・泉野線
- ▼西茅野・安国寺線 ▼東向ヶ丘線 ▼小泉・菅沢線 ▼中大塩・糸萱線 ▼白井出線 ▼玉川循環線 ▼柏原線
- ▼北大塩・蓼科線

### ▶ 通学・通勤バスについて

朝夕に運行しているバスです。  
どなたでもご利用いただけます。

#### 運行路線

- ◎ピアみどり線 ◎米沢線
- ◎泉野・玉川線 ◎御狩野線 ◎丸山線

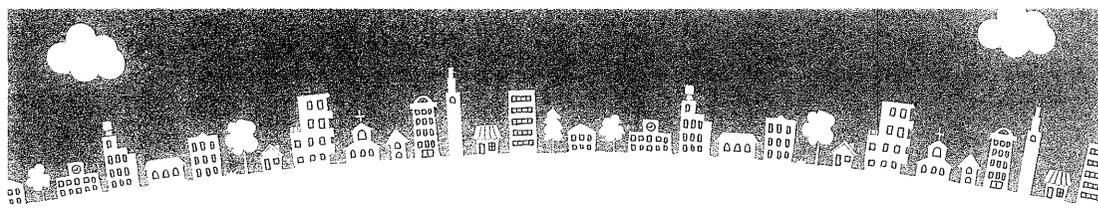
### ▶ 今後のお知らせについて

市ホームページや広報ちのでお知らせします。  
(最新情報はホームページで)



最新情報はこちらから! ▶

令和4年10月初版発行  
令和5年3月改訂版発行



# すわっ チャオ!!

## 諏訪市駅前交流テラス

あつまる! つながる! はじまる!

多機能

多世代

多目的

- キッズコーナー
- イベントスペース
- コワーキングスペース
- バンドスタジオ
- 和室
- 放送大学長野学習センター
- 多目的スタジオ
- 会議室
- 調理研修室
- 学習室
- フリースペース
- カフェコーナー

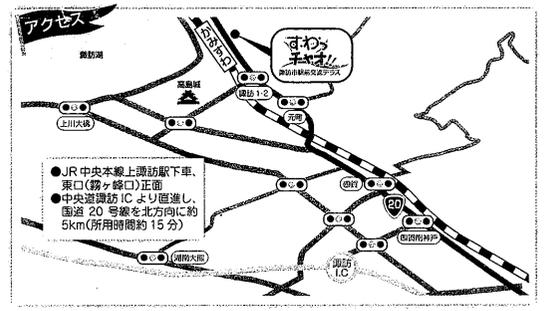
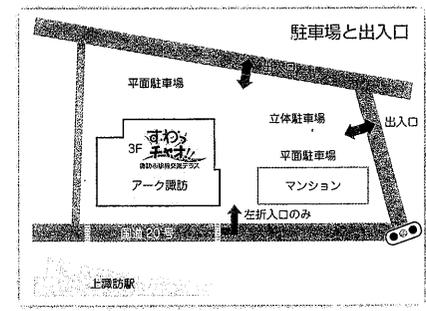
### ご利用の手続き

- ①仮予約  
使用したい日時の予約状況を確認いたします。お電話か窓口にて承ります。(使用日の3ヶ月前から承ります)
- ②利用申請・使用料納入  
使用日の3日前までに「すわっチャオ」受付にお越しいただき、利用申請書の記入と使用料のお支払いをお願いいたします。

### 施設使用料

名称	午前9時~12時 (3h)		午後1時~5時 (4h)		午後6時~9時30分 (3.5h)		1時間 (午前9時~午後9時)	
	一般	全員高校生以下	一般	全員高校生以下	一般	全員高校生以下	一般	全員高校生以下
会議室1	800円	400円	1,100円	550円	900円	450円	800円	400円
会議室2	800円	400円	1,100円	550円	900円	450円	800円	400円
会議室3	1,600円	800円	2,200円	1,100円	1,800円	900円	800円	400円
会議室4	800円	400円	1,100円	550円	900円	450円	1,600円	800円
会議室5	800円	400円	1,100円	550円	900円	450円	500円	250円
和室	1,100円	550円	1,400円	700円	1,300円	650円		
フリースペース(専有の場合)	3,200円	1,600円	4,400円	2,200円	3,600円	1,800円		
イベントスペース(専有の場合)	3,200円	1,600円	4,400円	2,200円	3,600円	1,800円		

※時間区分を通して使用する場合は、その合算額となります。  
 ※営利活動(入場料なし)の場合…2倍 (例) 企業が入場無料で行う製品展示会、商談会 など  
 ※非営利活動(入場料あり)の場合…1.5倍 (例) 市民団体が入場料をとって行う講演会・講習会・展示会 など  
 ※営利活動(入場料あり)の場合…3倍 (例) 企業が入場料をとって行う展示会・講演会 など



※駐車料金について  
 アーク諏訪の駐車場を利用する場合は、1時間300円、それ以降30分ごとに150円加算されます。すわっチャオを利用する場合は、すわっチャオ内に設置している専用機に駐車券を入れていただくと、1時間分無料になります。

■開館時間 9:00~21:30 ※キッズコーナーは19:00まで  
 ■休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始

〒392-0004 長野県諏訪市諏訪一丁目6番1号 アーク諏訪 3F  
 TEL.0266-75-5257 FAX.0266-75-5258



すわっチャオご案内



**多機能**

目的に応じて自由に使うことができるスペース

**多世代**

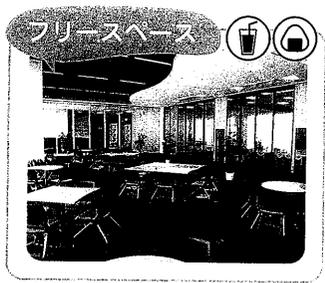
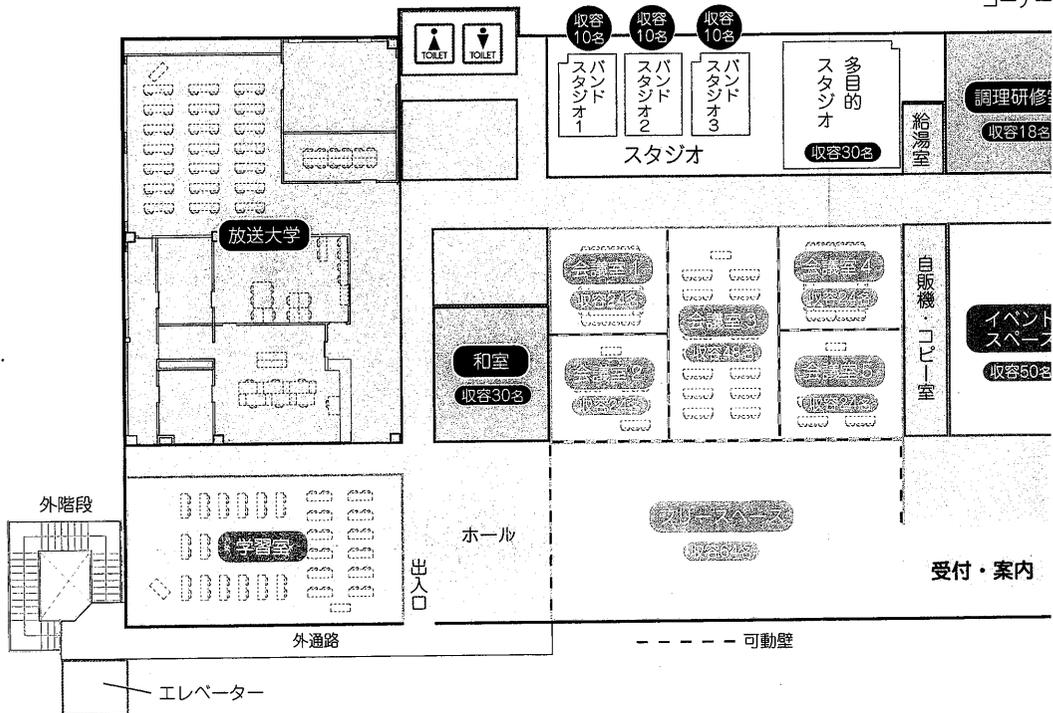
様々な世代の交流ができるスペース

**多目的**

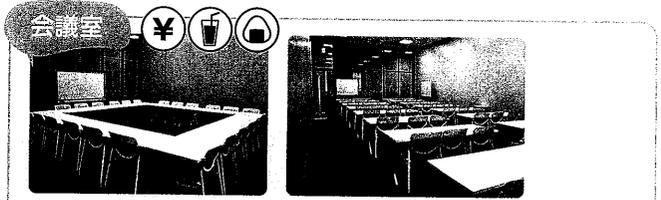
利用者の「夢」が実現できるスペース

ワーキングスペース

カフェコーナー



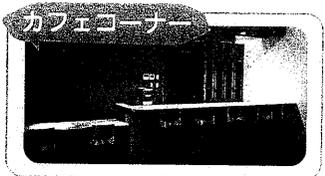
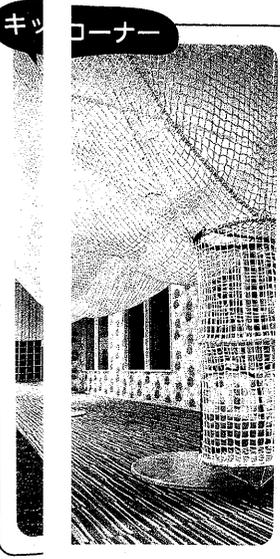
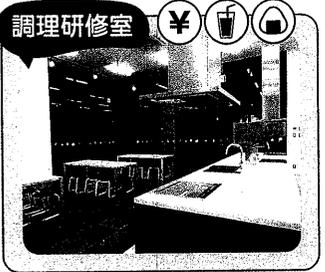
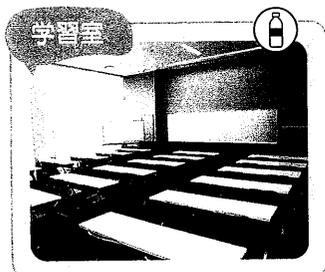
どなたでも自由に使える憩いの場です。  
(イベント利用などで専有する場合は、使用料がかかります)



可動壁を動かすことで会議室の規模を変えられます。  
フリースペースとあわせることで、イベント利用も可能です。



¥ 有料   飲み物可   食べ物可   フタ付飲み物のみ可



# Chino Cultural Complex

Photograph by Satoshi Asakawa

## 受賞歴

- 2007 日本建築学会賞(作品)
- 2007 日本建築学会作品選奨
- 2007 日本建築家協会賞
- 2007 日本建築業協会賞

- 2006 JCD Design Award 銀賞
- 2007 国際照明デザイナー協会 (IALD) Radiance Award
- 2007 北米照明学会 (IILD) Award of Merit
- 2007 グッドデザイン賞

## 概要

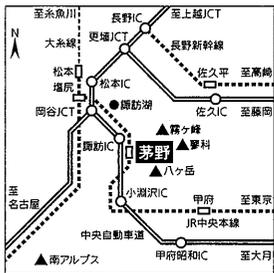
名称	茅野市民館
所在地	茅野市塚原一丁目1番1号
設置者	茅野市
運営主体	株式会社地域文化創造
設計監理	古谷誠章/NASCA+茅野市設計事務所協会
施工	清水建設・丸清建設 建設共同企業体 新菱・大信 建設共同企業体 栗原・南新 建設共同企業体 サンケン・エンジニアリング 木村建設 オケヤス 共益電気 高見土建 泉建設
建築用途	劇場・美術館・音楽ホール・図書室 (マルチホール780席、コンサートホール300席)
敷地面積	15,533.43m <sup>2</sup>
建築面積	6,011.49m <sup>2</sup>
延床面積	10,806.37m <sup>2</sup>
最高高さ	29.105m
建物構造	SRC造(一部S造及びRC造)
建物規模	地下1階 地上3階

### ■市民主導による検討の経過

1999.8	茅野市の地域文化を創る会設立(基本構想の検討)
2001.6	新市民会館基本計画策定委員会設置 (設計条件の検討)
2002.2	新市民会館管理運営計画策定委員会設置 (計画案の検討・設計案の検討)
2004.11	サポーター組織設立準備会設立
2005.2	運営委員会設置
2006.9	事業企画会議設置
2006.11	NPO法人サポートC設立
2007.4	茅野市民館協議会設立

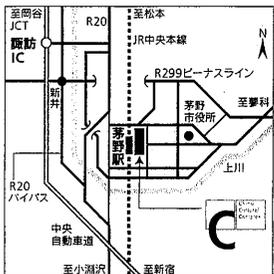
### ■設計監理の経過

2001.1	設計者選定プロポーザル(一般公開方式)
2002.3-2002.8	基本設計
2002.9-2003.1	実施設計
2003.8-2005.3	工事期間



**開館時間** 午前9時～午後10時まで  
(ただし美術館常設展示室・イベントスペース・図書室は午前9時～午後7時)

**休館日** 毎週火曜日  
(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日)  
年末年始12/29～1/3



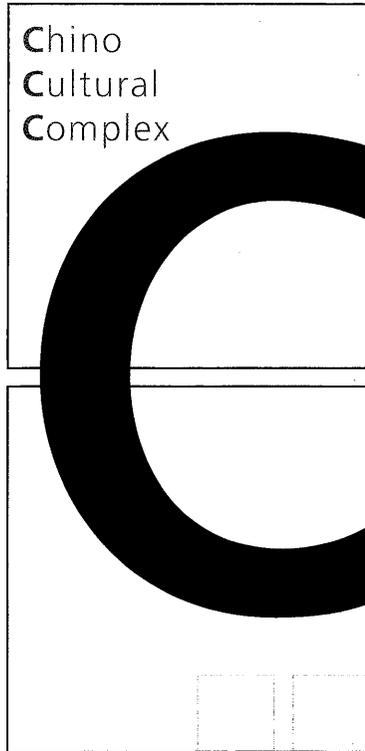
- JR中央本線・茅野駅下車、東口直結
- 中央自動車道・諏訪ICより車で約12分
- 茅野市民館駐車場・258台(第1～第6)

## 茅野市民館

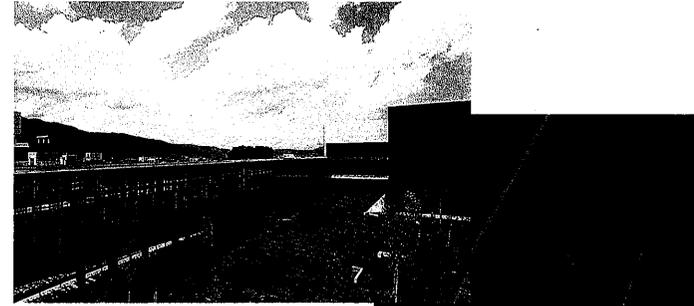
<http://www.chinoshiminkan.jp/>

茅野市民館指定管理者  
株式会社地域文化創造

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号  
Tel: 0266-82-8222 Fax: 0266-82-8223



## 茅野市民館



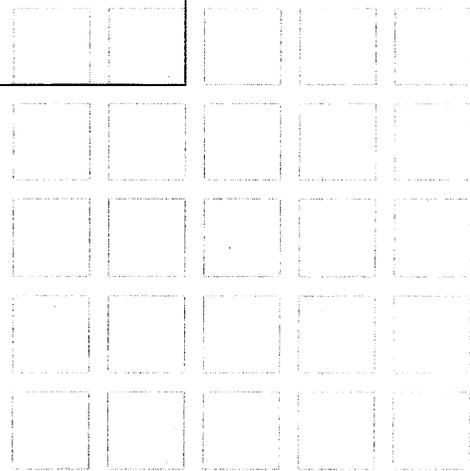
■ 老若男女たくさんの人が集い、輪が生まれる場所になったらいいと思います。  
(会社員 女 29歳)

市民一人ひとりが  
主人公になれる市民のひろば

Chino

■ 古代ローマの広場のように市民が歌って踊って、自己実現できる場。  
(会社役員 男 58歳)

■ デートに使えるような場所がやっとできて良かった。と思われたい。  
(設計 男 30歳)



# 市民一人ひとりが 主役になれる市民のひろば

～ パートナーシップのまちづくりの手法でつくりあげた市民館 ～



まんなかになに愛のあるまち

CHINO  
茅野市

長野県 茅野市

## 【茅野市の概要】

茅野市は、長野県の中部やや東よりに位置する諏訪地方の中央にあり、富士山に次ぐ広大な裾野をもつ八ヶ岳火山帯の西側北半分を占めています。諏訪盆地平坦部の南部、標高770mから1,200mにわたるゆるやかな裾野には多くの集落、耕地が展開し市民生活、産業、文化等の基盤となっています。

気象は、年間をとおして晴天が多く、湿度は低く、日中は比較的高温に比べ夜間は冷える大陸的気候に近く、四季の変化にとんでいます。冬の寒さはたいへん厳しいですが春夏秋の住み心地は快適で、夏の避暑地として八ヶ岳・蓼科高原・白樺湖・車山などの観光地や別荘地を擁しています。

◎市制施行 S33年 8月 1日

- ・面積 266.59 km<sup>2</sup>
- ・標高 市役所 801m (最高：赤岳 2899m、最低：宮川中沖 762m)
- ・人口 55,304人 世帯数 24,183戸 (R5.4.1現在)  
老年人口(65歳以上) 17,283人 (31.8% : R5.4.1現在)
- ・観光 約 214万人/年 観光客(R2年度) ※H3: 532万人(ピーク)、H16: 400万人
- ・工業 約 2062億円 出荷額(R2)
- ・商業 約 835億円 販売額(H28)
- ・農業 約 38億円 産出額(H27)

- ・観光 蓼科、白樺湖、車山、八ヶ岳
- ・工業 電子・機械工業
- ・農業 高原野菜(セロリ・レタス)  
花卉(リンドウ・キク他)
- ・名産 寒天 味噌 酒 のこぎり

◎R5当初予算 343.4億円  
R5市税収入 89億円

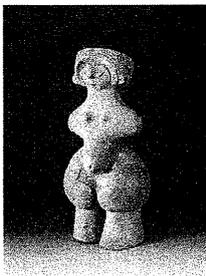
◎議員定数 18人 法定30人

### ●日本一

①市役所の標高 801m

②国宝土偶を2体所有

最古(約5000年前)の国宝「土偶」(縄文のビーナス) H7 国宝指定  
国宝「土偶」(仮面の女神) H26.8 国宝指定



国宝「土偶」(縄文のビーナス)



国宝「土偶」(仮面の女神)

③角寒天生産高

# 茅野市民館における市民参加型の公共施設づくり

## 茅野市民館建設のプロセス・手法

### 1 「新市民会館建設及び周辺整備基本構想」策定について

#### (1) 経過

##### ○パートナーシップのまちづくりの手法

昭和63年、全国の都市で4番目となる「生涯学習都市宣言」を行いました。

平成7年、生涯学習都市宣言から7年間の市民意識や活動、要望等を把握するため、市民2,000人を対象に「生涯学習市民意識調査」を実施

この調査の結果から、市民の意識は「『個人的課題』から『社会的課題』へ」「『個人の自己充足と自立』から『学んだ成果を地域に還元』へ」という「まちづくり」に指向していることが明らかになりました。

また、この調査結果をもとに、平成8年度全市・全庁で取り組む課題を「地域福祉」「生活環境」「教育問題」の重点3課題と設定しました。

平成10年、生涯学習都市宣言以降の取り組みや重点3課題への取り組みと、21世紀の生涯学習とまちづくりのあり方を展望する「生涯学習10年の総括と展望」を行いました。

この「総括と展望」では、平成8年から動き出した重点3課題の各分野における「実践する提言集団」の活動を高く評価し、「市民・民間主導、行政支援によるパートナーシップのまちづくり」の姿勢が必要不可欠として、生涯学習の進む先が「パートナーシップのまちづくり」にあることを明確に打ち出しました。

こうした背景のもと、市民・民間と行政が協働して、政策の企画・実施・評価などの過程を、責任分担を確認し合いながら推進しました。市民が本気になって意見を出し合い、行政が支援するという形によって課題への取り組みが本物となり、まちづくりの熟度が深まりました。

○平成11年8月27日 基本構想の検討・提案を行うために、市民会館を高い頻度で利用していた方々や、新市民会館にさまざまな提案をいただいた方々、あるいは専門的な学識経験者などを含めた市民23名で、民間組織「茅野市の地域文化を創る会」を設立しました。

○県内県外の視察と9回のワークショップを実施して、基本構想素案がまとめられました。（市に寄せられた全ての情報「市長への手紙、市民アンケート、さまざまな提案」がワークショップの中で活用されました）

○平成12年10月6日 議会説明と意見聴取、地元区地権者商業会に説明を経て基本構想が策定されました。

#### (2) 基本構想の概要

○ホールを中心とした文化交流施設であり、美術館機能、図書館を含むコミュニティ機能を併設する施設とする。（大ホール、小ホール、ホワイエ、楽屋、練習室、美術館の常設展示室、市民ギャラリー、美術館の収蔵庫、ロビー、事務室は行政窓口を付帯、図書室、託児室、会議室、FM局、CATVサテライト、喫茶レストランなど）

○駅前立地を活かした茅野市の玄関口・まちの顔としての周辺整備を行う。

### (3) 基本構想の活用

○基本構想は、設計者の選定と基本計画（数値化）策定の基本的考え方として活用されました。

## 2 設計者の選定

### (1) 基本的な姿勢

○市民提案を十分活かすことのできる方式を検討し、その結果最適な設計者を選ぶプロポーザル方式により選定を行うことに決定しました。

### (2) 選考基準

○選考基準は次の4項目により、総合的に評価されました。

- ①基本的な設計者としての資質・信頼性、総合的な能力
- ②都市づくりに配慮した設計能力
- ③住民との対話能力
- ④21世紀の新たな公共施設のあり方に対する構想能力

### (3) 実施方法

○平成13年1月14日、市と市民代表、専門家（建築設計、都市計画、劇場建築計画、建築史、都市デザイン）の選定委員8名から推薦された26社（内1社辞退）の中から8社を選考し、最適な設計者と次点の選定を行いました。この全ての過程（プレゼンテーション、ヒヤリング、検討討論、投票、結果報告）を一般公開方式で行いました。（公募により市民および関係者120名参加）

## 3 基本計画・実施設計の検討

○平成13年6月25日、基本計画策定委員会を組織しました。

（「茅野市の地域文化を創る会」のメンバーを中心に、ホール活用の自主事業グループ、市美術協会、読りーむ in ちの（読書活動団体）などから推薦された市民35名による）

平成14年1月18日まで、幹事会（委員長、副委員長、各部長・副部長）と4部会（管理運営準備委員会部会、ホール部会、美術館部会、図書館部会）においてこれらの市民と設計者が50回近いワークショップを実施して、設計条件を検討しました。

各部会の運営は多くの市民が参加できるように、拡大部会方式で行いました。

また、障害者団体と策定委員会の懇談会を行い、ユニバーサルデザインに生かすことにしました。

○平成14年2月25日から、管理運営計画策定委員会（基本計画策定委員会と同じメンバーの市民35名）と幹事会（委員長、副委員長、各部長・副部長）で構成された策定委員会を計22回行い、基本設計案と実施設計案の検討を行いました。

## 4 管理運営計画の策定

○平成14年2月25日、市民35名による新市民会館管理運営計画策定委員会を組織し、市民と専門家と行政が協働で茅野市民館の管理・運営について検討を行ってきました。

幹事会・策定委員会を合計62回開催してまとめました。

○管理運営計画の基本方針

「芸術から産業に至るまで、生活の全てにかかわる多様な地域文化創造」を市民・民間と行政が一体となった「パートナーシップのまちづくり」の理念と手法により取り組んでいく。

○市民館の基本理念

- 1 市民一人ひとりが主人公になれる場
- 2 幅広い人々の交流の場
- 3 芸術から産業にいたるまでの地域文化の創造と情報の受発信
- 4 茅野市の顔としての環境づくり
- 5 中心市街地のまちづくり

## 5 建物名称の選定

○平成16年3月11日から4月30日まで新市民会館の愛称を募集し、494点の応募がありました。新市民会館管理運営計画策定委員会の委員、設計者及び行政関係者からなる“新市民会館愛称選定委員会”（内、市民10人）を開催し、応募作品の中から採用候補作品1点と特別賞候補5点を選定、その結果、愛称、正式名称ともに「茅野市民館」に決定しました。

## 6 管理運営

○市民が主体となって、基本構想の策定から建設、管理運営に至るまであらゆる過程において必要な機能や管理運営体制の検討がなされました。

「管理運営計画」に盛り込まれた指定管理者制度の第1号として、市100%出資の株式会社が直接的な管理運営をしています。また、パートナーシップのまちづくりの理念と手法により市民が設立した「NPO法人サポートC」と協働しながら、その手法が現在も継続されています。

## 7 茅野市民館の設計・建設のプロセスにおける市民参加一覧

○パートナーシップのまちづくりとしての位置づけ

○市民参加のプロセス・デザインと参加市民の選定

○市民参加（茅野市の地域文化を創る会）による基本構想の策定

○公開審査型プロポーザル方式による設計者の選定

○市民参加（基本計画策定委員会）による基本計画の策定

○市民参加（管理運営計画策定委員会）による基本設計・実施設計の検討

○市民参加（管理運営計画策定委員会）による管理運営計画の策定

○市民によるプレイベントの企画・運営・実施

- 愛称募集・決定
- 管理・運営への市民参加

## 8 茅野市民館建設とその後の経過

- 平成15年8月2日 新市民会館建設工事起工
- 平成17年3月 定例会市議会において㈱地域文化創造が平成17年4月から3年間の指定管理者に決定
- 平成17年3月31日 新市民会館建設工事竣工
- 平成17年7月17日 竣工式典、プレオープン
- 平成17年10月1日 グランドオープン
- 平成19年12月 定例会市議会において㈱地域文化創造が平成20年4月から5年間の指定管理者に決定
- 平成24年9月 定例会市議会において㈱地域文化創造が平成25年4月から5年間の指定管理者に決定
- 平成29年9月 定例会市議会において㈱地域文化創造が平成30年4月から5年間の指定管理者に決定
- 令和4年9月 定例会市議会において㈱地域文化創造が令和5年4月から5年間の指定管理者に決定

## 9 茅野市民館受賞歴

- 平成18年 JCD Desing Award 銀賞
- 平成19年 日本建築学会賞（作品）
- 平成19年 日本建築学会作品選奨
- 平成19年 日本建築家協会賞
- 平成19年 国際照明デザイナー協会（IALD）Radiance Award
- 平成19年 北米照明学会（IILD）Award of Merit
- 平成19年 グッドデザイン賞
- 平成30年 地域創造大賞（総務大臣賞）

「茅野市民館」整備事業推進フロー

二重枠

部分は市民参加により検討

1999 (H11) 8/27-2001 (H13) 5/29 10回

茅野市の地域文化を創る会  
・構想案検討

23人

議会 00(12)3/3

←市民アンケート  
要望等行政資料の提供: 行政  
庁議 00(12)1/13 企画会議  
00(12)2/24 部長会議

区長・商業会代表

茅野駅東口整備検討委員会

専門家、コンサルタント

基本構想策定

00(12)10/6

設計プロポーザル

01(13)1/14

設計プロポーザル提出者  
選考委員会、  
設計者選定委員会  
専門家6 市民1 市1

基本計画策定委員会 49回  
基本計画案: 設計条件の検討  
・ホール部会  
・美術館部会  
・図書館部会

35人

01(13)6/25-02(14)1/18

建築設計者

障害者懇談会

01(13)12/14

企画会議 02(14)1/22

地元区地権者説明会

01(13)11/15

議会 02(14)2/14

基本計画策定

議会 02(14)6/7

茅野駅東口整備検討委員会・地元区地権者説明会

02(14)6/18

管理運営計画策定委員会  
(設計案と管理運営計画案の検討)

84回

35人

02(14)2/25-04(16)11/3

基本設計

議会 03(15)3/5

実施設計

入札 03(15)7/8 議会 03(15)7/22

建設工事

03(15)8/2

議会 04(16)3/4

管理運営計画策定

04(16)5/26

竣工

05(17)3/31

グランドオープン 05(17)10/1

運営委員会 05(17)2/3-06(18)4/12

NPO 法人  
サポートC  
06(18)11/17

協働

指定管理者  
(株)地域文化創造  
05(17)4/1

協定  
(管理運営)

茅野市

管理運営: 企画総務部  
パートナーシップのまちづくり推進課

施設整備: 都市建設部  
中心市街地活性化推進室

管理運営移管: 教育委員会  
生涯学習部生涯学習課 15(27)4/1

事業企画会議  
06(18)9/9-

市民館協議会  
07(19)4/16-

美術品寄附等検討委員会  
05(17)4/1-

# 茅野市民館建設及び周辺整備事業計画

(単位千円)

区分		総事業費	年次計画							
			平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度	
			事業内容	事業費	事業内容	事業費	事業内容	事業費	事業内容	事業費
事業内容	基本設計委託費	56,983	基本設計 (起債対象外)	56,983						
	実施計画委託費	132,962	実施設計		132,962					
	工事監理委託費	59,850				工事監理 (36%)	21,546	工事監理 (64%)	38,304	
	建設工事費	4,507,222				建設工事 (37%)	1,680,000	建設工事 (63%)	2,827,222	
	本体関連工事他費	248,556						本体関連工事	248,556	
	解体工事費	54,825				解体工事	44,850	解体工事 (自転車置場)	9,975	
計		5,060,398		56,983		132,962		1,746,396		3,124,057
財源内訳	地総債	3,549,100		0		97,700		1,254,500		2,196,900
	臨経債	0		0				[ 本体分12,238,600 その他 15,900 ]		[ 本体分2,065,100 その他 474,500 ]
	基金	1,268,699		49,000		35,262		257,280		927,157
	一般財源	242,599		7,983		0		234,616		0
	計		5,060,398		56,983		132,962		1,746,396	

※ 事業内容及び事業費には、事務費を含めていない。

基金	利息積立金			28,057		29,555		6,024		1,526
	取崩額	H12年度末基金残高		49,000		35,262	(予算457,280)	257,280	(予算1,030,156)	927,157
	年度末基金残高	2,121,423		2,100,480		2,094,773		1,843,517		917,886

地総債 … 中心市街地活性化特別対策事業 (充当率: 75%、交付税措置率: 50%、借入利率: 年0.607%~2.5%予定 (償還期間: 10年及び20年、うち据置期間3年))

臨経債 … 臨時経済対策事業債充当残充当事業 (充当率: 25%、交付税措置率: 45%、借入利率: 年1.122% (償還期間: 10年、うち据置期間3年))

その他 … 都市再生区画整理事業から旧市民会館解体移転補償費として568,651千円 (一般財源扱い) の収入がある。

## 茅野市民館の建設経過等

- 1 昭和 42 年茅野市民会館が開館。
- 2 市民要望の多様化、高度化、線路に隣接し騒音・振動等がひどい、冷暖房設備の問題。
- 3 平成元年岡谷市カノラホール、下諏訪町文化センター等近隣市町村の文化ホールが整備され、茅野市民の中にも建替え要望が高まった。
- 4 平成 6 年、「市民のための文化会館建設を願う会」（以下「願う会」。）が設立。
- 5 平成 7 年、「願う会」と市長とが懇談し、清掃センター建設終了後に市民会館の建設計画スタートを約束。
- 6 平成 10 年、「願う会」は市長に要望書を提出。施設、管理運営について様々な面で要望（平成 10 年度 市長部局に生涯学習推進室を設置（平成 9 年度まで生涯学習部生涯学習課）、平成 11 年度に生涯学習推進室をパートナーシップのまちづくり推進室に改組し、生涯学習の総合企画調整と地域文化の創造を担当。個人、小グループの生涯学習活動はこれまで同様教育委員会が担当するが、「まちづくり」につながる活動に対する支援等の担当を市長部局に置いた。また、パートナーシップのまちづくり推進室は、市長の特命事項を担当し、市民会館の建替事業の他国際交流や男女共同参画等もこの推進室が担当することになった）。
- 7 要望に対し、次のように回答。
  - ・平成 11 年度からヒアリング調査を実施すること
  - ・市民主導・行政支援の検討委員会を設置すること
  - ・検討委員会に参加した市民が運営にも責任を持っていただくため、後に運営委員会につながるものであること
  - ・使用料の減免に対する要望に対し、施設を使用しない人にまで税金で負担してもらうことになるため、受益者負担の考え方が必要
- 8 平成 11 年度から、関係者、関係団体等にヒアリングを開始。

共通意見として「市民が芸術文化活動を行う場であり、一般市民も含めて様々な市民が交流し、協働する場」や「常に人が集まり、いつでも自由に人々が入り出て、いろいろな芸術・文化活動に触れることができる場」とすることが求められた。「市民組織作り、ロビーでのパフォーマンスや展示、情報コーナーや飲食スペースの設置」等の施設像が浮かび上がる。
- 9 全戸対象に市民アンケートを実施。

アンケート冒頭には「市民の生涯学習や地域文化創造の交流拠点」とする意向が示され、結果報告には「茅野市の地域文化創造」に取り組むと決意が示されていた。
- 10 茅野市芸術文化協会を通じ、57 の加盟団体にアンケート調査を実施。
- 11 平成 11 年新市民会館建設に関わる市民活動の会は、建設後の利用者を中心に「茅野市の地域文化を創る会」を立ち上げる。
- 12 「茅野市の地域文化を創る会」への市からの条件提示。

- ・建設費 50 億円
- ・中心市街地活性化のため、駅東口の整備を含めた一体的な開発にすること
- ・複合機能としてホールの設置に加え、美術館、図書館が考えられること

13 平成 11 年 3 月「茅野市中心市街地活性化基本計画」策定。

- ・中心市街地では、市街地再開発事業で再開発ビル、駅ビル、駅前広場等が整備されたが、街路整備や面的な市街地整備が遅れ、中心市街地へのアクセス改善が課題
- ・中心市街地はアクセスが悪く、駐車場が不足、加えて郊外大型店舗の増加等空き店舗が目立ち、活性化が大きな課題
- ・ハードとソフト両面を含む再構築計画により、住む・商う・憩う・集うが融合する「地域交流拠点としての整備」を、行政・商業者・市民全員で総合的に行う必要がある。
- ・駅東商店街地区は、区画整理事業により、街路整備、交通広場事業、駐車場整備事業を行い、交流拠点づくりとして地域交流センター建設事業（老朽化した市民会館の建替えを契機に建設する）が計画される

以上のように、茅野市民館の建設事業は、旧市民会館の建替による文化ホールの設置、美術館・図書館の設置、交流広場の設置事業に加え、中心市街地の活性化という大きなまちづくりの括りの中で進められた。

# 領収書等貼付用紙

【調査研究費】

## 領 収 証

お名前  
景山 岩三郎

2025年4月25日

様

PRIVATE RESORT **XIV** エクシブ夢科

¥15,550  
10%対象 ¥15,400 内消費税 ¥1,400  
入湯税 ¥150

<<内訳>>

現金	¥0
クレジット	¥15,550
割引券	¥0
商品券	¥0
担当	菊池 真吾

印紙税申告納

付につき名古屋中

税務署承認済

作成地名古屋市中区  
リゾートトラスト株式会社

登録番号: T5180001041871

No. 185461-185461

※領収印のないものは領収証となりません。

ご利用代として

PRIVATE RESORT **XIV** エクシブ夢科

〒391-0301 長野県茅野市夢科高原北山4035  
TEL 0266-71-8111

## 領 収 証

景山 岩三郎

様 No. 613

★ ¥8,200 -

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税(10%)	¥745
消費税(8%)	¥0
内税額計	¥745

但 ご宿泊代として  
( 2025年4月23日より 1泊 1名様 )

2025年 4月 23日 上記正に領収いたしました

登録番号 T8-1000-0101-9138

〒391-0001 長野県茅野市ちの3556  
株式会社 ちのステーション  
TEL 0266-72-1245(代)

収入印紙

[調査研究費]

旭駅 ↔ 東京駅  
(往復 特急券)

9,480円 ÷ 3人  
= 3,160円/人

領収書 片桐文夫 様  
Receipt  
領収年月日 2025-4-19 登録番号: T9011001029597  
金額 ¥9,480 税10%

(クレジット扱い)  
購入商品 JR乗車券類  
(40095 6枚)  
東日本旅客鉄道株式会社  
(総)旭駅VF1発行 50096-02

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

旭駅 ↔ 茅野駅  
(往復 乗車券)

31,020円 ÷ 3人  
= 10,340円/人

領収書 片桐文夫 様  
Receipt  
領収年月日 2025-4-19 登録番号: T9011001029597  
金額 ¥31,020 税10%

(クレジット扱い)  
購入商品 JR乗車券類  
(10092 6枚)  
東日本旅客鉄道株式会社  
(総)旭駅VF1発行 20093-02

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

新宿駅 ↔ 茅野駅  
(往復 特急券)

17,920円 ÷ 4人  
= 4,480円/人

領収書 林 晴道 様  
Receipt  
領収年月日 2025-4-21 登録番号: T9011001029597  
金額 ¥17,920 税10%

(クレジット扱い)  
購入商品 JR乗車券類  
(50040 8枚)  
東日本旅客鉄道株式会社  
(総)旭駅VF1発行 60041-02

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

[調査研究費]

領収証 片桐文夫 様

ご利用日付 2025年04月24日  
時刻 08時37分

取引内容: 乗車券類 (税率: 10%)  
購入金額 : 金600円  
お支払方法 内訳  
現金 : 金600円

伝票番号: 26943

- この領収証は大切に保存してください。
- ご利用ありがとうございます。

茅野駅 券102発行  
登録番号 T9011001029597 JR東日本

領収証 片桐文夫 様

ご利用日付 2025年04月24日  
時刻 11時02分

取引内容: 乗車券類 (税率: 10%)  
購入金額 : 金600円  
お支払方法 内訳  
現金 : 金600円

伝票番号: 19769

- この領収証は大切に保存してください。
- ご利用ありがとうございます。

上諏訪駅 券102発行  
登録番号 T9011001029597 JR東日本

ちの馬 ←→ 上諏訪馬

$$600円 \div 3人 = 200円 / 人$$

領収書等貼付用紙

【資料購入費】

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

景山岩三郎 様

R7年12月31日

★ ¥ 36,000

但読売新聞令和7年4月~12月 @4000x9

上記正に領収いたしました T4040001101384

内 訳  
税抜金額  
消費税額等(%)

株式会社 実川新聞  
代表取締役 實川 聡  
千葉県旭市口の897番地1  
TEL 0479-62-0063

コクヨ ウケ-78

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

景山岩三郎 様

R7年12月31日

★ ¥ 32,400

但千葉日報令和7年4月~12月 @3600x9

上記正に領収いたしました T4040001101384

内 訳  
税抜金額  
消費税額等(%)

株式会社 実川新聞 舗  
代表取締役 實川 聡  
千葉県旭市口の897番地1  
TEL 0479-62-0063

コクヨ ウケ-78

# 領収書等貼付用紙

【資料購入費】

(自宅用 〈赤旗〉)

景山 岩三郎 様

しんぶん 赤旗  
領収書

2025年 1月～2025年12月

11,880円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
しんぶん赤旗日曜版	8%	12	11,880

(取扱先)  
日本共産党千葉県北部地区  
委員会 旭市口の1404-1  
TEL0479-63-8351

真実をズバリ報道する「赤旗」。  
日曜版電子版も発行。お知り合い  
にご紹介をお願いします。

8%対象	11,880円(税込)	消費税	880円
10%対象	0円(税込)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日

12/31

しんぶん赤旗